

分野		科目名		配当年次		開講期		
専門分野Ⅱ		成人看護学Ⅷ		2年次		後期		
単位数		時間		担当教員		実務経験の有無		
1単位 (15時間)		6時間		非常勤講師 看護師		有		
		10時間		菅谷清美 専任教員		有		
授業の概要		この単元では、終末期にある患者に対して、看護師としてどのような援助ができるのか、どのようにすれば患者・家族の抱える苦しみを和らげ、その人にとって最善の生を生きられるように援助できるのか学び、実践につなげていくことを目標とする。						
到達目標		<ol style="list-style-type: none"> 1. 終末期にある患者の「痛み」について考えることができる。 2. 患者のスピリチュアルな「痛み」を和らげ、軽くし、なくする援助について学ぶ。 3. 身体的苦痛を和らげる看護について学ぶ。 4. 終末期にある患者を看護の視点でとらえ、具体的看護について考えることができる。 						
授業計画		No.	授業内容		授業方法		備考	
		1	「死」について考える。倫理的課題（安楽死、尊厳死とは）		講義		非常勤	
		2	スピリチュアルペインとは、スピリチュアルペインへの援助		講義		非常勤	
		3	緩和ケア、ターミナルケア、EOLケアとは		講義		菅谷	
		4	終末期にある人の援助的コミュニケーションとは		講義		菅谷	
		5	援助的コミュニケーションの実践		講義		非常勤	
		6	身体的苦痛の緩和、疼痛のアセスメント、緩和ケア方法		講義		菅谷	
		7	終末期にある胃がん患者の看護過程の展開		講義・GW		菅谷	
		8	終末期にある胃がん患者の看護過程の展開		講義・GW		菅谷	
		9						
		10						
		11						
		12						
		13						
		14						
15								
評価		試験 90 点、レポート 10 点						
参考文献		<ol style="list-style-type: none"> 1) 村田久行：援助者の援助,川島書店,2014. 2) 余宮きのみ：がん性疼痛緩和の薬がかわる本,医学書院,2013. 3) 佐藤禮子監修：絵でみるターミナルケア,学研,2015. 4) 長尾和宏：死の授業,ブックマン社,2015. 5) 伊藤まゆみ監修：慢性期看護・ターミナルケア・緩和ケア,PILAR,2010. 6) 系統別成人看護学 4 終末期看護 エンド・オブ・ライフ・ケア：メヂカルフレンド社. 						